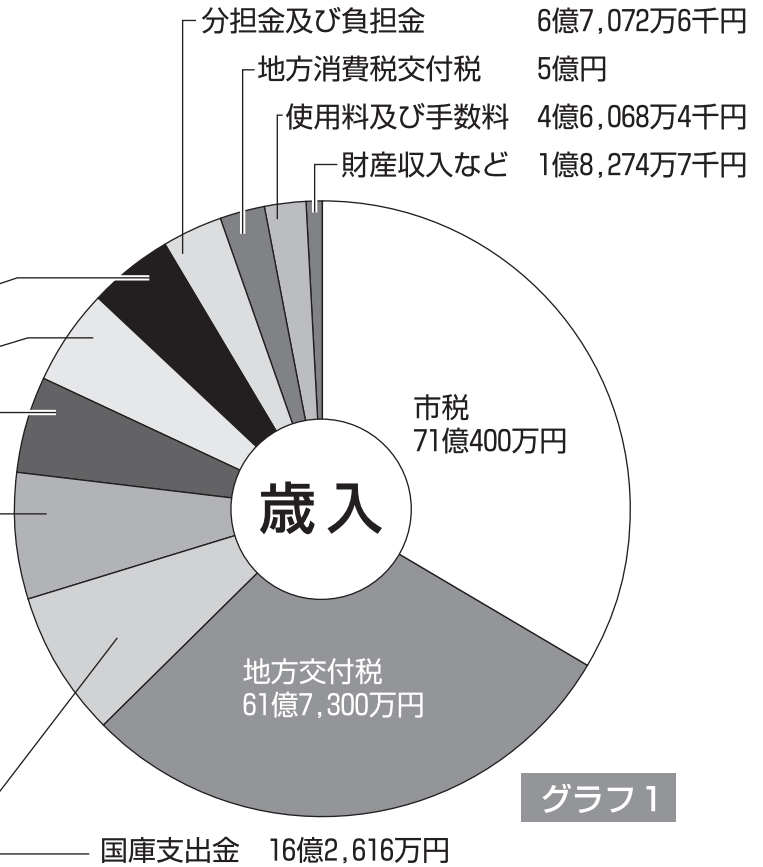


一般会計

歳入

歳入は、市に入ってくるお金です。グラフ1のとおり、個人市民税や法人市民税、固定資産税などの市税が全体の3割を超える額を占めています。続いて多いのが地方交付税で、60億円を超えています。自主財源の比率は、44.7%となっています。歳入全体では、前年度比3.5%のマイナス（実績ベース）になっています。

市民一人あたりの市税 122,979円



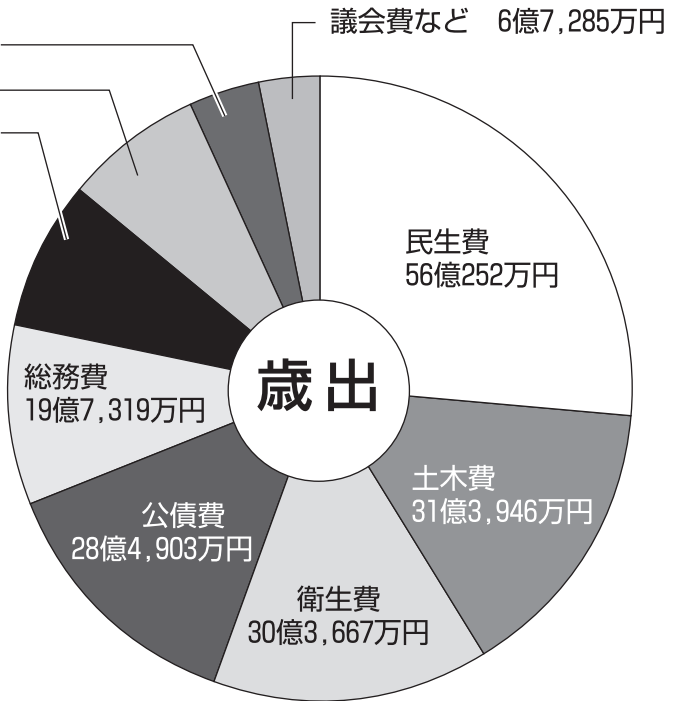
グラフ1

歳出

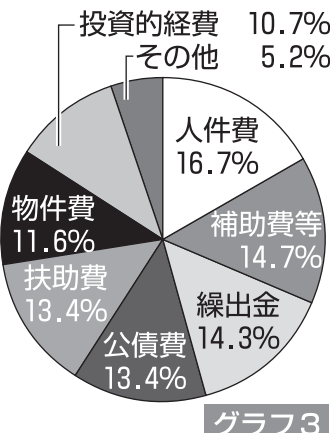
歳出は、市民の皆さんに対して使われるお金です。グラフ2を見てみると、民生費が一番多く、福祉を充実させるために多くのお金が使われていることがわかります。これに土木費、衛生費が続いています。歳出全体では、前年度に比べ、約16億円のマイナス（実績ベース）になっています。

民生費	公債費	土木費	総務費	教育費	衛生費	消防費	その他
9万6986円	4万9320円	5万4348円	3万4158円	2万8340円	5万2568円	1万3429円	3万8085円

市民一人あたりに使われるお金 36万7234円



グラフ2



グラフ3

歳出の性質別内訳

グラフ3のうち、物件費は物品の購入や業務委託などに、扶助費は福祉に、投資的経費は道路や施設の建設のために使われるお金です。また、繰出金は特別会計へ支出されます。

人口57,766人（平成17年3月31日現在）で算出